NEC

SmartVision/PLAYER

操作ガイド

このマニュアルの表記について

◆本文中の記載について

・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

⚠注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

❗	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

チェック	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。
ポイント	そのページで大事なことや、操作のヒントが書かれています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【　】	【　】で囲んである文字は、キーボードのキーやリモコンのボタンを指します。
「ソフト＆サポートナビゲーター」	画面で見るマニュアル「ソフト＆サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。 「ソフト＆サポートナビゲーター」はタスクバーの（ソフト＆サポートナビゲーター）アイコンをクリックして起動します。

◆番号検索について

このマニュアルに出てくる検索番号(8桁の数字)を画面で見るマニュアル「ソフト＆サポートナビゲーター」で入力して検索すると、詳しい説明や関連する情報を表示できます。

◆利用方法

例) 検索番号が「91060010」の場合

(マニュアルの記載)

❶ 検索番号(8桁の数字)を確認する

参照

→「パソコンを最新の状態にする方法」
▶「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 91060010 で検索

(「ソフト＆サポートナビゲーター」の画面)

❷ 検索番号を入力する



❸「検索」をクリックする

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
(7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows® 7 Starter、Windows® 7 Home Premium、Windows® 7 Professional、Windows® 7 EnterpriseまたはWindows® 7 Ultimateおよび本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
(9) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
(10) この製品は、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しています。
(11) 本商品は録画のときに暗号化技術を使っているため、故障内容によっては、修理しても録画した番組が再生できなくなる場合があります。

商標について

SmartVisionは、NECパーソナルコンピュータ株式会社の登録商標です。
デジオン、DiXiMは デジオンの登録商標です。
ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
ディーガはパナソニック株式会社の商標です。
その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。
G-GUIDE for Windows は、米国Rovi Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国Rovi Corporation およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
本製品には、NECのフォント「FontAvenue®」を使用しています。
ワイヤレスTVデジタルに内蔵するソフトウェアの使用条件や権利等については下記URLを参照ください。
http://121ware.com/product/pc/support/wtd/index.html

SmartVision/PLAYERで テレビを楽しむ

SmartVision/PLAYERについて

SmartVision/PLAYERは、テレビの受信機能がないパソコンでテレビを楽しむためのソフトです。
SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンでテレビを楽しむには、TVサーバーやメディアサーバ、およびホームネットワークの準備が必要です。

ポイント

- ●このマニュアルでは、メディアサーバの機能(テレビの受信機能とネットワーク配信機能)を持ち、ライブ配信に対応したパソコンを「TVサーバー」と呼びます。
- ●現在放送中の番組を配信することを「ライブ配信」と呼びます。

■SmartVision/PLAYERでテレビを見るしくみ

TVサーバーでテレビ番組が受信され、その映像がホームネットワークを経由してSmartVision/PLAYERがインストールされたパソコンに配信されます。

■SmartVision/PLAYERの機能

SmartVision/PLAYERには次の機能があります。

- ・TVサーバーで受信した現在放送中の番組を視聴する
- ・TVサーバーで録画した番組を再生する
- ・TVサーバーで取得したテレビの番組表を確認する
- ・TVサーバーに録画の予約を入れる

ポイント

- ●録画した番組のデータはTVサーバーのハードディスクに保存されます。SmartVision/PLAYERをインストールしたパソコンには保存されません。
- ●SmartVision/PLAYERで使用できる機能は、TVサーバーとなるパソコンのモデルによって異なります。

TVサーバーとして使用できるパソコン

- ・2012年5月以降に発売された、地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル

このモデルをTVサーバーとして使用するときは、SmartVision/PLAYERのすべての機能(テレビの視聴、録画番組の再生、番組表、録画予約)が利用できます。

メディアサーバとして使用できるパソコン

「ホームネットワークサーバー powered by DiXiM」を搭載したTVモデルのうち、以下のモデルが該当します。

- ・2012年5月より前に発売された、地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデル
- ・地デジ/BS/110度CS・シングルチューナーモデル
- ・ワイヤレスTVデジタル添付モデル

これらのモデルをメディアサーバとして使用するときは、SmartVision/PLAYERで録画番組の再生ができます。

メディアサーバとして使用できる機器について

SmartVision/PLAYERで使用できるメディアサーバ(デジタル録画番組の配信に対応したレコーダーやハードディスク)として、動作が確認されている機器について詳しくは、次のURLをご覧ください。

http://121ware.com/catalog/taioukiki/

SmartVision/PLAYERを使うための準備

SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定の前に

次の準備が必要です。

■TVサーバーやメディアサーバとして使用するパソコンの準備

パソコンのセットアップ(アンテナケーブルの接続やB-CASカードのセットを含む)を済ませ、SmartVisionの初期設定を完了してください。

チェック

ワイヤレスTVデジタル添付モデルは、ワイヤレスTVデジタルを含めたテレビの設定が必要です。

■ホームネットワークの準備

ホームネットワークを構築し、SmartVision/PLAYERがインストールされたパソコンとTVサーバーを接続してください。

ホームネットワークの作り方などについては、「ファイル共有と相互利用(ホームネットワークなど)」(「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 91090030 で検索)をご覧ください。

SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定

次の手順でテレビ初期設定をおこないます。

1 TVサーバーまたはメディアサーバの電源を入れる

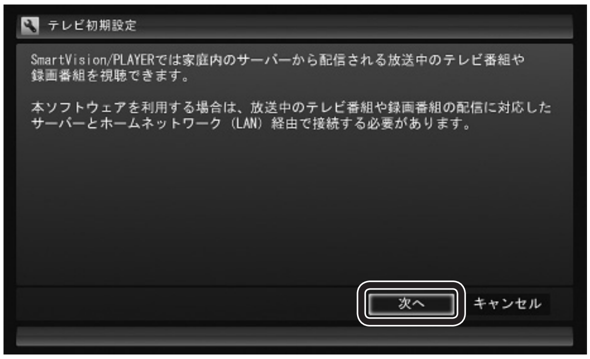
チェック

インターネットを使ってライセンス情報を取得(アクティベーション)する必要があります。ホームネットワークがインターネットに接続されていることを確認してください。

2 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision PLAYER テレビを見る」をクリック

テレビ初期設定の画面が表示されます。

3 「次へ」をクリック



TVサーバーの検索が始まります。TVサーバーの名前が画面に表示されたら次の手順に進んでください。

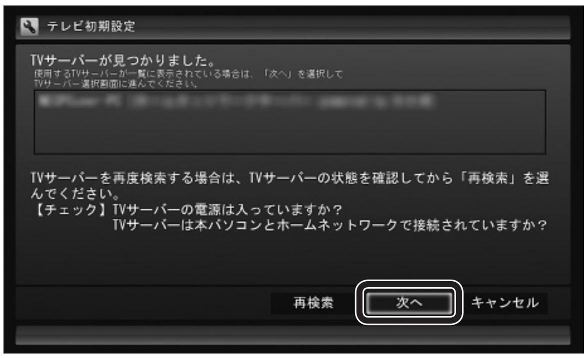
チェック

「ライセンス情報が取得できません」と表示されたときは、メッセージにしたがって操作してください。

ポイント

- 「TVサーバーが見つかりません。」と表示されたときは、画面のメッセージにしたがってTVサーバーやホームネットワークを確認し、「再検索」をクリックしてください。
- TVサーバーが見つからないときは、「次へ」をクリックして手順6に進み、そのまま初期設定を完了することができます。

4 「次へ」をクリック



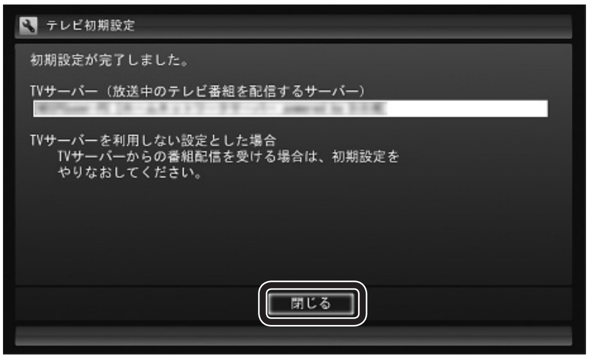
5 TVサーバーの名前を確認し、「次へ」をクリック



ポイント

複数のTVサーバーが表示されたときは、接続するTVサーバーをクリックしてから「次へ」をクリックしてください。

6 「閉じる」をクリック



これで初期設定は完了です。

放送中のテレビの映像が表示されます。

TVサーバーが未設定のまま初期設定の操作を最後までおこなったときは、録画番組一覧の画面が表示されます。ライブ配信に対応しているモデルをご利用になるときは、初期設定をやりなおしてください。

ポイント

SmartVision/PLAYERは、「ソフト&サポートナビゲーター」-「50音／英数字から選ぶ」-「SmartVision/PLAYER」の「ソフトを起動」をクリックして起動することもできます。

SmartVision/PLAYERの基本操作

ここではSmartVision/PLAYERの基本的な操作について説明します。

SmartVision/PLAYERを起動する

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「SmartVision PLAYER テレビを見る」をクリック

SmartVision/PLAYERが起動します。

チェック

2回目以降に起動するときは、前回終了したときの画面が表示されます。

SmartVision/PLAYERを操作パネルで操作する

テレビ機能を使っているときにマウスを動かすと、画面に操作パネルが表示されます。
操作パネルのボタンをクリックしてSmartVision/PLAYERを操作することができます。

テレビの映像や録画した番組の映像が表示されているとき、次の操作パネルが表示されます。



① 音量を調節する
　＋を押すと音量が上がります。－を押すと音量が下がります。また、 を押すと音量が最小になります(ミュート)。 をもう一度押すと消音する前の音量に戻ります。

② テレビメニューを表示する
　(テレビメニュー)をクリックすると、テレビメニュー(テレビ関連の機能メニューをまとめた画面)を表示します(p.9)。

③ チャンネルを切り換える
　「CH」の▲または▼をクリックします。

④ 放送波(地デジ/BS/110度CS)を切り換える
　「放送」をクリックします。クリックするごとに次のように切り換わります。
　地上デジタル→BSデジタル→110度CS→地上デジタル→…(以降繰り返し)

⑤ 番組情報を表示する
　「番組情報」をクリックします。番組の詳細情報が表示されます。

⑥ 音声を切り換える
　「主/副」をクリックします。クリックするごとに音声が切り換わります。切り換わり方は放送によって異なります。

⑦ 画面表示を切り換える
「画面表示」をクリックします。見ている番組のチャンネルや番組名などの情報が表示されます。

⑧ マウスで使う画面(スリムモード/ノーマルモード/アドバンストモード)に切り換える
マウスで使う画面に切り換えます。用途に応じて次のモードがあります。
・スリムモード
チャンネル切り換えや音量の調節など、視聴に必要な最小限の機能のモードです。
・ノーマルモード
テレビ視聴の基本的な操作ができます。
・アドバンストモード
基本的な操作に加えて音声切り換えや番組の情報を表示することができます。
なお、「デジタル」タブ選択時に表示されるボタンのうち、ご使用になれるのは「音声」ボタンのみです。その他のボタン(データ放送に関するボタンなど)は使用できません。

チェック

マウスで使う画面の操作方法などについて詳しくは、マウスで使う画面右下の?をクリックして表示されるオンラインヘルプをご覧ください。

また、「録画番組一覧」や「番組表」など、テレビや録画番組の映像以外の画面が表示されているときは、次の操作パネルが表示されます。



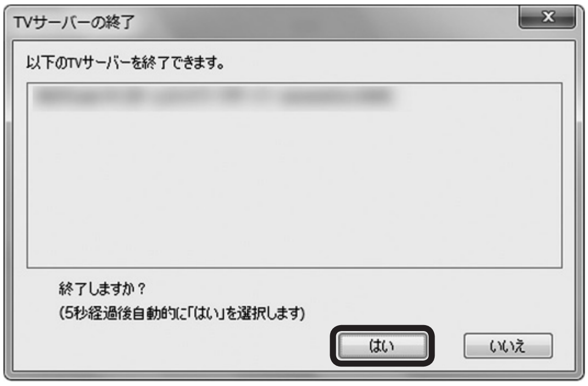
SmartVision/PLAYERを終了する

1 画面右上の ✕ をクリック

SmartVision/PLAYERが終了します。

リモートパワーオフに対応したTVサーバーが接続されているときは、TVサーバーを終了してもよいかどうか確認する画面が表示されます。手順2に進んでください。

2 一覧に表示されたTVサーバーを確認し、「はい」をクリック



TVサーバーに終了の指示が送られます。TVサーバーは、TVサーバーのSmartVisionの、「予約終了時の電源設定」の設定にしたがって終了します。

チェック

- TVサーバーを終了させないときは「いいえ」をクリックしてください。
- TVサーバーの画面には終了のメッセージが表示されます。ここで終了させないことを選ぶこともできます。
- ホームネットワークに接続されたTVサーバーがリモートパワーオフに対応していないときは、手順2の画面は表示されません。

テレビメニューを使う

テレビメニューとは

テレビメニューは、テレビ関連の機能メニューをまとめた画面です。

操作パネルのをクリックすると表示されます。もう一度クリックすると、テレビメニューの背景に見えている画像に戻ります。



テレビ機能がまとめられています。各放送波のチャンネル選択、番組表、録画番組、予約、設定などがあります。アイコンをクリックして選びます。



※：画面は、2012年5月に発売された地デジ/BS/110度CS・ダブルチューナーモデルのパソコンを、TVサーバーとして使用しているときの例です。

各機能の下のメニューが表示されます。メニュー項目をクリックして選びます。

テレビメニューの使い方

ここでは、2012年5月に発売された地デジ/BS/110度CS･ダブルチューナーモデルのパソコンをTVサーバーとして使用し、地上デジタル放送の番組を見る手順を例に、テレビメニューの操作を説明します。

1 操作パネルのをクリック



テレビメニューが表示されます。

チェック

をダブルクリックすると、テレビメニュー表示後、すぐにもとの画面に戻ってしまいます。はシングルクリックしてください。

2 「地上デジタル」をクリック



「地上デジタル」のアイコンの下にチャンネルが表示されます。TVサーバーで番組表が受信できていれば、番組名も表示されます。

チェック

- TVサーバーで番組表が受信されていない状態では、番組名が表示されません。
- TVサーバーで番組表が受信された状態でも、放送局ロゴの受信が完了していないことがあります。この場合、放送局ロゴは表示されません。
- SmartVision/PLAYERでは、独立データ放送チャンネルやラジオチャンネルは視聴できません。
- 放送中に視聴できる番組は、接続しているTVサーバーによります。

3 見たい番組をクリック

番組が表示されます。

番組表を使う

SmartVision/PLAYERでは、TVサーバーから番組表の情報を取得し、視聴する番組を選んだり、録画予約をおこなうことができます。好みに合わせた「マイ番組表」を作ることもできます。

番組表を見る

1 操作パネルのをクリック



テレビメニューが表示されます。

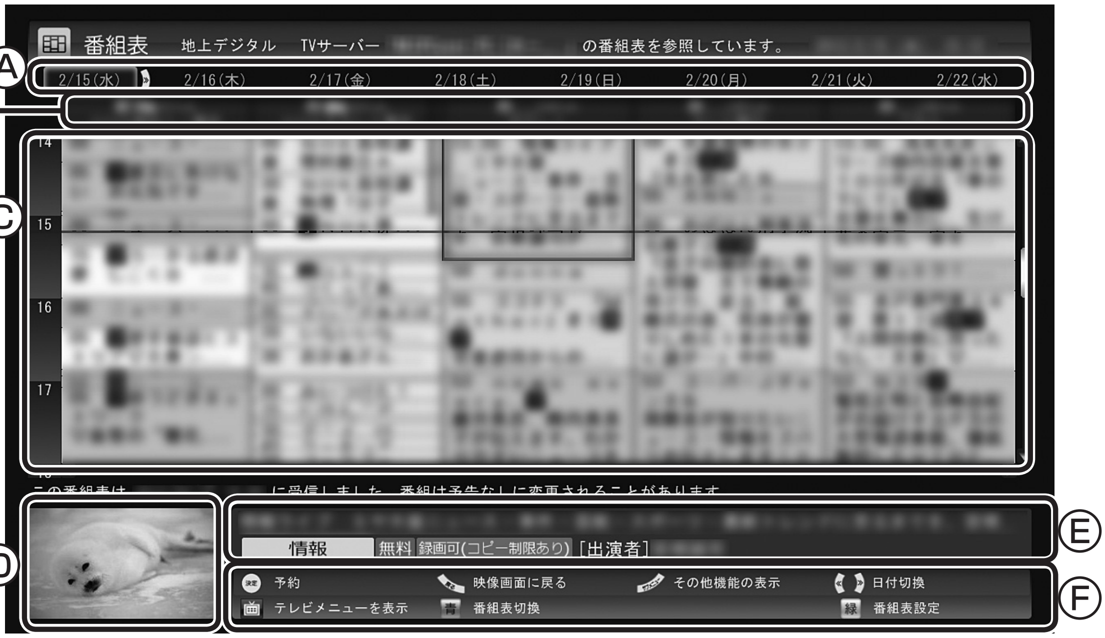
2 「番組表」をクリックし、番組表を見たい放送波をクリック



番組表の画面が表示されます。

TVサーバーで番組表の受信が完了していないときは、番組表が表示されません。必要に応じて、TVサーバーで番組表を受信してください。
マイ番組表については「マイ番組表を作る」(p.12)をご覧ください。

■番組表の使い方



Ⓐ日付
日付をクリックすると、その日の番組表が表示されます。

Ⓑ番組表チャンネル
チャンネルと放送局が表示されます。

Ⓒ番組表
現在の時刻が青い横線で表示されます。番組はジャンル別に色分けされています。番組をクリックすると、「番組情報」欄に情報が表示されます。番組をダブルクリックすると、選んだ番組を予約(または視聴)する画面に移ります。

Ⓓプレビュー領域
選局中の番組が表示されます。
画面下のガイダンス領域の「映像画面に戻る」をクリックすると、ここに表示されている番組が全画面表示されます。

Ⓔ番組情報
番組表で選んだ番組の情報が表示されます。
また、番組を右クリックして「番組詳細情報」をクリックすると、詳しい情報が表示されます。

Ⓕガイダンス領域
「日付切換」や「番組表切換」など、番組表で使う機能がボタン表示されます。それぞれのボタンをクリックして、その機能を使用することができます。ガイダンス領域は番組表以外の画面にも表示されます。表示されるボタンは画面によって異なります。

ポイント

- ●画面上部に、現在接続しているTVサーバー名が表示されます。
- ●同じ放送局のチャンネル(たとえば051ch、052ch、053ch)ですべて同じ番組を放送しているときは、番組表では各放送局につき1つのチャンネルだけを表示します。別の番組を放送しているときは番組を重ねて表示します。重なった部分をクリックすると、裏に隠れているチャンネルの番組が表示されます。

■番組表から見たい番組を選ぶ

番組表の画面で、現在の時刻には青い横線が表示されています。
見たい番組をダブルクリックすると、番組を予約する画面が表示されます。



録画予約については、「SmartVision/PLAYERから録画予約する」(p.15)をご覧ください。

ポイント

別の放送波の番組表に切り換えるときは、画面下の「番組表切換」をクリックして選んでください。

■テレビを見る画面に戻る

番組表からテレビを見る画面に戻るには、画面下の「映像画面に戻る」をクリックします。

マイ番組表を作る

お好みのチャンネルだけを登録したマイ番組表を作ることができます。マイ番組表は4つまで作ることができます。

1 操作パネルのをクリック



テレビメニューが表示されます。

2 「番組表」をクリックし、マイ番組表をクリック

ここでは、ご購入時の状態であらかじめ登録されている「マイ番組1」を選びます。



マイ番組表(ここでは「マイ番組1」)が表示されます。

ポイント

ご購入後、はじめて「マイ番組1」を選んだときは、「表示する放送局が未選択です」というメッセージが表示されます。

3 画面下の「番組表設定」をクリック



「マイ番組表の表示設定」が表示されます。

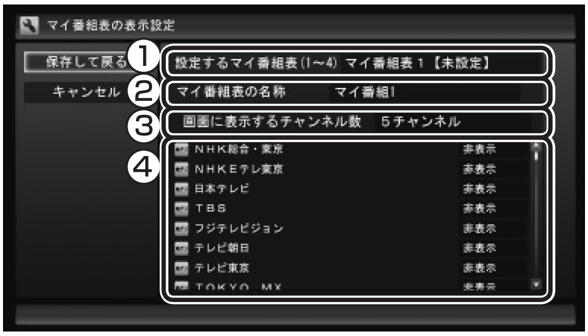
4 マイ番組表を設定する

①設定するマイ番組表を選ぶ
「設定するマイ番組表」をクリックし、表示されたメニューで設定したいマイ番組表の番号(1 〜 4)をクリックしてください。

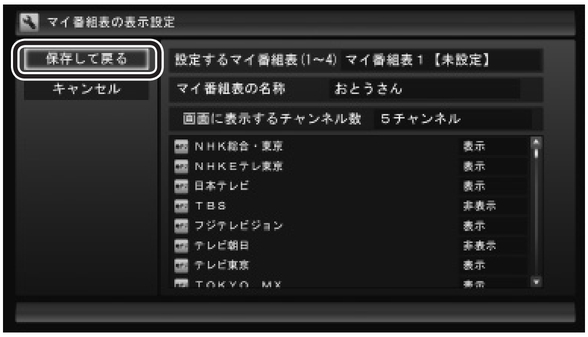
②マイ番組表の名前を設定する
「マイ番組表の名称」をクリックし、キーボードで名前を入力して【Enter】を押してください。

③画面に表示するチャンネル数を選ぶ
「画面に表示するチャンネル数」をクリックし、表示されたメニューで1画面に表示するチャンネルの数をクリックしてください。
「5チャンネル」・「7チャンネル」・「9チャンネル」のいずれかを選択できます。

④マイ番組表に登録するチャンネルを選ぶ
マイ番組表に登録するチャンネルの「非表示」をクリックし、表示されたメニューで「表示」をクリックしてください。
登録を解除するときは、「表示」をクリックして、表示されたメニューで「非表示」をクリックしてください。



5 「保存して戻る」をクリック



設定が保存され、マイ番組表が表示されます。

TVサーバーやメディアサーバで録画された番組を再生する

再生の方法

録画された番組を、SmartVision/PLAYERで視聴することができます。

1 操作パネルの をクリック



テレビメニューが表示されます。

2 「録画番組一覧 」をクリックし、再生したい番組が録画されているTVサーバーまたはメディアサーバをクリック



「録画番組一覧」画面が表示されます。

> **チェック**
> TVサーバーやメディアサーバを示すアイコンに、"！"がついた状態で表示されることがあります。
> 詳しくは「リモートパワーオンについて」(p.18)をご覧ください。

3 番組を選んで再生する

Ⓐジャンルを絞り込むことができます。

Ⓑ再生したい番組を選びます。

Ⓒ画面下の「再生」をクリックします。



再生が始まります。

ポイント

- 画面の左側で、再生したい番組が録画されているほかのTVサーバーまたはメディアサーバを選ぶこともできます。
- 番組のサムネイル画像に表示されるマークの意味は以下のとおりです。

  「未」:まだ一度も再生していない番組
- 短時間(1 ～ 3秒程度)だけ録画した番組は正しく再生できないことがあります。この場合は、再生しても映像が表示されず、画面は黒いままとなります。

再生中は、普通のビデオと同じように、一時停止、早送り、巻き戻し、スキップなどの操作ができます。



ポイント

早送り、巻き戻しは4段階で切り換えることができます。

4 再生を終了するときは、をクリック

「録画番組一覧」に戻ります。

- **テレビを見る画面に戻る**

  「録画番組一覧」からテレビを見る画面に戻るには、画面下の「映像画面に戻る」をクリックしてください。

きこえる変速再生

「きこえる変速再生」を使うと、録画番組を音声つきで、速くまたはゆっくり再生できます。たとえば、「お急ぎモード」でニュース番組を短時間で視聴したり、「じっくりモード」でゆっくり言葉を聞き取りながら、外国語映画を視聴したりする際に便利です。



- お急ぎモード

  通常の再生スピード(1倍)で再生しているときに、操作パネルのをクリックします。クリックするたびに、再生のスピードが5段階(1.2倍→1.4倍→1.6倍→1.8倍→2.0倍)で速くなります。再生のスピードを遅くする場合は、をクリックします。
- じっくりモード

  通常の再生スピード(1倍)で再生しているときに、操作パネルのをクリックします。クリックするたびに、再生のスピードが3段階(0.9倍→0.7倍→0.5倍)で遅くなります。再生のスピードを速くする場合は、をクリックします。

チェック

早送りや巻き戻し、一時停止などの操作をおこなっても、「きこえる変速再生」機能は解除されません。視聴を再開すると、それぞれの操作をおこなう前のスピードで再生されます。

SmartVision/PLAYERから録画予約する

SmartVision/PLAYERからTVサーバーに録画の予約を入れることができます。

チェック

録画予約の機能は、2012年5月に発売された地デジ/BS/110度CS·ダブルチューナーモデルのパソコンをTVサーバーとして使用しているときのみ使用できます。

番組表から録画予約する

1 操作パネルの📺をクリック



テレビメニューが表示されます。

2 「番組表」をクリックし、予約する放送の種類をクリック

ここでは「地上デジタル」を選びます。



番組表が表示されます。

3 番組する番組を決める

①日付をクリック

②予約したい番組をクリック

③「予約」をクリック



番組を予約する画面が表示されます。

チェック

- ●予約したい番組をダブルクリックして、予約の画面を表示させることもできます。
- ●放送中の番組をクリックしたときは、「予約する」と並んで「視聴する」と表示されます。
  「視聴する」をクリックすると、その番組を見ることができます。録画はされません。
- ●番組の残り時間が5分未満の場合は、予約する画面は表示されずに、その番組が表示されます。

4 予約内容を設定する

① 番組の情報を確認する

② 予約する動作を選ぶ

「予約録画」をクリックし、表示された一覧から予約する動作を選んでクリックしてください。

予約録画（通常録画フォルダーに保存）	予約した番組を録画し、通常録画フォルダーに保存します。
予約録画（録画フォルダー 2に保存）	予約した番組を録画し、録画フォルダー 2に保存します。

※：TVサーバーの録画フォルダー構成がご購入時の状態の場合

③「録画モード(画質)」を選ぶ

「録画モード(画質)」をクリックし、表示された一覧から録画モードを選んでクリックしてください。

④「外でもVIDEO録画」

「する」を選ぶと、録画する番組を外でもVIDEOの候補(携帯電話に転送する候補)として設定できます。

⑤「繰り返し予約」を設定する

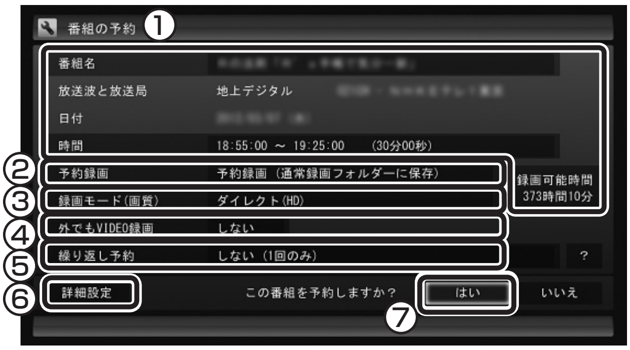
「繰り返し予約」をクリックし、表示された一覧から繰り返し予約の種類を選んでクリックしてください。

しない（1回のみ）	番組表で選んだ番組のみを予約します。通常はこちらを選んでください。
する（シリーズ）	シリーズものの番組を続けて予約します（次回以降の放送も自動的に録画）。
する（時間指定）	予約した放送局の、同じ曜日･同じ時間帯の番組を繰り返し予約します。番組の放送時間の変更には追従しません。

⑥「詳細設定」をおこなう

「詳細設定」をクリックし、表示された画面でさらに詳細な設定をおこなうことができます。

⑦「はい」をクリック



「番組の予約」画面が閉じ、「予約しました」というメッセージが表示されます。

チェック

録画モードなど予約のさまざまな設定について詳しくは、TVサーバーとして使用するパソコンに添付された『テレビを楽しむ本』をご覧ください。

5 「閉じる」をクリック

番組表に戻ります。

テレビ画面に戻るときは、画面下の「映像画面に戻る」をクリックしてください。

これで、番組の予約ができました。

ポイント

予約内容は「予約一覧」画面で確認できます。この画面で、録画予約の変更や削除をおこなうこともできます。

番組を検索して予約する

番組表のデータから、出演者などのキーワードを指定して番組を検索できます。

1 「番組表から録画予約する」の手順1～2(p.15)をおこなう

番組表が表示されます。

2 画面下の「その他機能の表示」をクリックして、表示されたサブメニューから「番組の検索」をクリック

「番組表の検索」画面が表示されます。

3 検索条件を設定する

次の4つの条件を設定します。すべて指定する必要はありません。

①「キーワード」:
　キーボードで検索用のキーワードを入力します。

②「ジャンル」:
　クリックして検索するジャンルを選びます。

③「番組表の種類」:
　クリックして検索する番組表を選びます。

④「放送局」:
　クリックして検索する放送局を選びます。

4 「検索実行」をクリック

検索結果が表示されます。

5 予約したい番組をクリックして、画面下の「予約」をクリック

「番組の予約」画面が表示されます。この後の操作は「番組表から録画予約する」の手順4(p.15)以降をご覧ください。

番組表を使わないで予約する(時間指定)

放送局や放送時間などを指定して予約できます。

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「予約」をクリックし、「時間指定予約」をクリック

予約を設定する画面が表示されます。

3 必要に応じて設定をおこない、「はい」をクリック

これで予約は完了です。

予約を確認する

TVサーバーの録画予約を確認できます。

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「予約」をクリックし、「予約一覧」をクリック

予約一覧が表示されます。

予約の詳しい内容を確認したり、予約を変更または取り消すときは次の手順に進んでください。

ポイント

予約一覧で、画面上の予約の種類をクリックして切り換えることもできます。

3 予約の詳しい内容を確認したい番組をクリックし、画面下の「予約変更」をクリック

予約の詳しい内容が表示されます。

4 必要に応じて予約の内容を変更し、「予約変更」をクリック

予約一覧に戻ります。

ポイント

「予約を取消」をクリックして予約を取り消すこともできます。

予約をするときの注意

次の番組は予約できません。

・有料放送番組
・年齢による視聴制限が設定された番組

その他の機能

番組配信モードを変更する

TVサーバーとの通信速度(映像データの転送速度)が不足すると、SmartVision/PLAYERに表示される映像がコマ落ちすることがあります。
このような場合、TVサーバーから配信されるデータの量を制限して、映像のコマ落ちを減らすことができます。これを「番組配信モード」と呼びます。

1 テレビや録画番組の映像が表示されているとき、右クリックする

サブメニューが表示されます。

2 「番組配信モード」をクリックし、いずれかの番組配信モードをクリック



ダイレクトモード:

TVサーバーで受信(録画)されたままのデータが配信されます。

ライトモード(HD):

配信されるデータの量が最大で約8Mbpsになります。画質は「ダイレクトモード」より低くなります。

ライトモード(SD):

配信されるデータの量が最大で約2Mbpsになります。最大解像度が720×480になり、画質は「ライトモード(HD)」より低くなります。

「番組配信モード」が変更されます。

ポイント

- 「番組配信モード」の変更は、この機能に対応しているTVサーバーでのみ使用できます。
- 次にSmartVision/PLAYERを起動したときも「番組配信モード」は変更した状態が保持されます。TVサーバーとの通信速度が改善した場合などは、あらためて設定しなおしてください。
- 「番組配信モード」を変更し、TVサーバーから配信されるデータの量を制限しても、映像のコマ落ちが改善されないときは、ネットワークの環境を見直してください。それでも改善されない場合は、TVサーバーの電波受信環境に問題がないか確認してください。

SmartVision/PLAYERの テレビ初期設定をやりなおす

SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定をやりなおすことができます。

ポイント

ホームネットワークにTVサーバーを追加した場合などは、SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定のやりなおしが必要です。

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「設定」をクリックし、「初期設定のやりなおし」をクリック

初期設定のやりなおしの画面が表示されます。

3 「SmartVision/PLAYERのテレビ初期設定」の手順3(p.6)以降の操作をおこなう

TVサーバーを切り換える

ホームネットワークに複数のTVサーバーが接続されているときは、テレビメニューで切り換えることができます。

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「TVサーバ切換」をクリックし、使用するTVサーバーをクリック

TVサーバーが切り換わります。

ポイント

TVサーバーの録画番組は、この操作をしなくてもすべて「録画一覧」の画面に表示されます。

SmartVision/PLAYERの バージョンを確認する

1 操作パネルのをクリック

テレビメニューが表示されます。

2 「情報」をクリックし、「バージョンの確認」をクリック

SmartVision/PLAYERのバージョンが表示されます。

付　録

リモートパワーオンについて

テレビメニューで「録画番組一覧」を選択したときの画面や録画番組一覧画面には、以前に検出したことがあるTVサーバーまたはメディアサーバのアイコンが表示されます。
これらのうち、ホームネットワークから外れていたり、電源が入っていないサーバーのアイコンには“！”マークがつきます。
“！”マークがついたアイコンを選択した場合、そのアイコンに対応するサーバーの電源が入っていないときは、そのサーバーがリモートパワーオン(または、Wake On Lan)機能をサポートしていれば、自動的に電源を入れることができます。
リモートパワーオンの設定については、以下を参照してください。

[NEC製のパソコンをTVサーバー／メディアサーバとして接続している場合]

「ソフト＆サポートナビゲータ」を起動し、「機能を知る」-「ネットワーク(有線・無線)」(LaVie Lの場合「ネットワーク(有線・無線(Bluetooth含む))」)-「LANネットワークの設定」-「リモートパワーオン(WoL (Wake on LAN))機能を利用する」

[各社のパソコン、レコーダー、NASなどをTVサーバー／メディアサーバとして接続している場合]

各機器用のマニュアルの記載にしたがってリモートパワーオンの設定をおこなってください。
（機種によってはWoL機能がないものもあります。）

SmartVision/PLAYERとSmartVisionの機能比較

SmartVision/PLAYERは、テレビ受信機能の無いパソコンでテレビを楽しむためのソフトです。
ホームネットワーク上のTVサーバーやメディアサーバから配信されるデジタル放送番組を再生することで、テレビ視聴を実現します。再生以外の機能(録画や光ディスク書き込みなど)は、ほとんどサポートしていません。

SmartVision/PLAYER は、SmartVisionと比較して以下の機能はサポートしていません。
※2012年５月発売のモデル間の比較。
＜主な非サポート機能＞

- 録画機能
- 録画モード変換
- 編集機能
- レコーダ(チューナ)切り換え
- データ放送
- 字幕表示
- タイムシフト
- 見たいとこ再生
- チャプターに関する機能
- つぶやきプラス
- 外でもVIDEO ／外でもVIDEOワイヤレス
- ひかりＴＶ視聴
- ダビング(光ディスク保存)機能、など

正誤表(LaVie Zを除く)

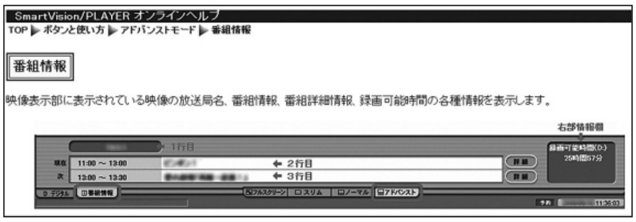
マウスで使う画面右下の?をクリックして表示されるオンラインヘルプの記載の一部に誤りがありました。謹んでお詫びいたしますとともに、以下に訂正させていただきます。

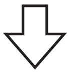
【記載個所】

「SmartVision/PLAYER オンラインヘルプ」-「ボタンと使い方」-「アドバンストモード」-「番組情報」

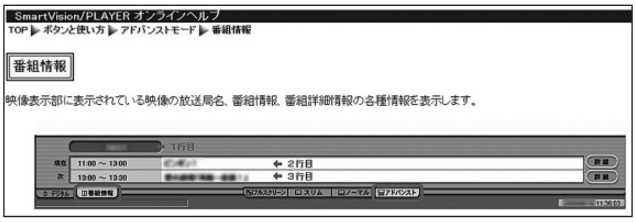
【訂正内容】

≪誤≫





≪正≫



SmartVision/PLAYER 操作ガイド

2版　2012年6月
NEC
853-811064-224-A

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）